



進路ジャーナル

第 108 号

平成30年7月18日
編集発行
磐城桜が丘高等学校
進路指導部
印刷 (株)ネクスト情報はましん

夏を制する者は受験を制す

進路指導主事 今村 義泰

「受験競争」というように、受験は戦いであるが、命そのもののやりとりをするわけではない。当然合格不合格という勝負負けを要する要素はつきものだが、これからの長い人生を考えると、合格が人生の成功につながる保障はどこにもないし、本意ではなかった進路から思わぬ人生が拓かれることもある。

それでも、人生には勝負しなればならない時がある。自らの理想を実現するためにはどうもつきまとう困難や障害の克服が求められる。受験は確かに他の競い合いではあるが、本質的には自身の理想を追い求めるための戦いと言った方がしっくりくる。自分の戦い、それが真の勝負である。

真剣勝負に臨むには相の準備が必要である。わざわざ斬られに行くために戦場に赴く人間はいない。誰だって傷つきたくはないし、痛い思いをしたくない。戦いは恐怖である。恐怖を感じているからこそ、人は絶対に負けまいとして日々鍛錬を繰り返すのである。その中で、きりきりまで自分の肉体と精神を研ぎ澄まし、勝負の時までに覚悟を決め込む。そうすることで己の迷いは消え、気が付けば戦うにさざわし段階まで

身量の向上するのである。本校生諸君も勝負を意識して毎日を生きていると願いたい。戦う準備を整った者はまだまだ少ない。

三年生は本校で最後の夏を迎える。志望校合格に向けて前準備のみである。苦手科目を克服する最大の機会を逃さず、課外での復習や演習を中心に、まとまった時間を活用して目標意に到達するための努力を続けてほしい。この夏の成果が発揮されるのは早くても落ち葉の季節である。現在の志望校から妥協するにまだ早すぎる。

一年生にとって夏休みは目標がなければ何も始まらない。将軍の姿をいったん明確にする。保護者や担任の意見にも耳を傾けることが重要。なお推薦入試の希望は必ず面接で申し出て相談をする。AO入試は八月一日からの出願が多いので、急がなければ間に合わない。

二 合格に必要な学力の確認
模試結果等を参考に、現段階の自分の実力を教科ごとに知る。特に弱分野の把握が不可欠。また志望校の過去問を実際に解いて合格するにはどんな力がどれだけの必要なのかを体感することも重要。

三 学習方法と学習計画の決定
これから学習する内容を自分でできること、課外で習った方がよいこと、さらに先生から個人指導を受ける必要があること、分類する。計画はあくまで計画だと割り切り、無理をせず一週間ごとに見直すことで効果率が上がる。

四 量と質の両立
学習時間だけを我慢するのは何の意味もないが、多くの生徒はこれまでの累積時間が圧倒的に足りないのも事実。「身に付いた」と実感できる学習を毎日限界まで続けることが大切。夏に頑張ろう、半年後の直前期に「夏はあれだけ頑張ったじゃないか」と踏ん張り効果がよくなる。とにかく今は諦めない！

〇二〇一三年生
一 志望校・受験方法の決定
目標がなければ何も始まらない。将軍の姿をいったん明確にする。保護者や担任の意見にも耳を傾けることが重要。なお推薦入試の希望は必ず面接で申し出て相談をする。AO入試は八月一日からの出願が多いので、急がなければ間に合わない。

二 志望学部・志望校の熟考
夏休みには各教科の課題も多く部活動も新人戦やコンクールを控える多忙な日々が予想される。その中で進路を考えるゆとりはなかなかないかもしれないが、二年生は模試で志望校を書き始めるのが目標を具体化する最大の機会と言っている。一年生も文理選択が終わった

東日本大震災による災害からの復興はまだ長時間かかること。福島県、とりわけ浜通りやいわき地区では、永続的に復興を担う人材が必要。本校を巣立ち、新たなステージで活躍される皆さんの中から是非、故郷の復興を支える人材として活躍される人が出ることを期待したいものである。いわき市では、医療や教育、製造、土木建設やサービス業などあらゆる職種の人材が求められています。また、IT産業などについても、都会に居住することなく仕事ができるという環境の会社も増えてきているようです。これらのことについても、職業選択の要因として是非考えてみてくだ

「将来どんな職業につきたい。」と聞いたときは、誰もか思いついておらず、高校生の皆さんもこれまで幾度となく考えを思い巡らしたのではないのでしょうか。私たちが誰しも、いつの頃からか将来なりたいあの職業を抱くものがあります。そして、その成長と共に夢やあこがれの目標に近づいていく場合と、他への選択へ変わっていく場合とがあります。子どもの頃夢見た職業に就くということは大変素晴らしいことであり、その実現のため、大きな努力を払って達成したのであれば、なおさらのことだと思えます。

また、その希望が変化していかなくても決して悪いことではないと思えますし、むしろ必要なことであるとさえ感じます。小さい頃はそれほどの知識もなく夢のようなあこがれから来る希望は、時として自分の能力や適性に合わない場合も多いことでしょう。そこで大切なのは、成長と共に自分の将来について絶えず何を

職業を意識した進路選択を

校長 比佐 功

が、現在の皆さんの進路というところになれば、大学進学という人が多数であるという、どのような大学に合格できるかが一番の関心事であり、努力の方向性もたつていて思いが強い。

そこで大事なのは、その選択はどのような要素を含んでいるかという点です。学びたい学部や学

て大学や職業についての考えを深める良い時期である。効果的なのはオープンキャンパス。時間を作って一校でも多く参加してほしい。必ずモチベーションが上がる。二 苦学教への挑戦
一 二年生を問わず夏休みに取り組みべき最大の学習課題。苦手教科を放置して三年生になってしまつてから最後に進路変更をする一番の原因。苦手な分野や単元を重点的に学習できるのはある程度まじまった時間が取れる今しかない。本校生は日頃から学習時間の少なさが一番の問題となつている。「三年生になると遊べないか今のうちに」と思つた時点ですでに遅れている。

三 読書や体験活動
三年生はとにかく時間が足りない。今から日々の読書はもうろんなこと、医療や福祉等の体験活動やボランティア活動に積極的に参加して幅広い経験を積んでほしい。推薦やAO入試を考えているなら戦略的にも不可欠。三年生になってからの付け焼き刃の知識は絶対に通用しない。

勝敗を分ける要因は多々あるが、最終的には自分自身の力を信じて戦い切れるかどうかにかかっている。実力は努力の積み重ねによって身に付く。信じられる自分を確立できる夏となることを大いに期待している。

とくにも、それを働かせて様々な問題の解決を行う思考力・判断力・表現力等の能力を育成することを重視した点です。また、二〇二二年一月から大学入学共通テストが実施されます。一年生は、そのテストを受ける学年になります。こちらも知識の理解の質や思考力・判断力・表現力を発揮して解くことが重要視されています。これらの動きは、これからの日本の社会を支える皆さんにとって、重要な能力と考えられている視点です。二、三年生も、その点を意識して学習に取り組むことが必要だと思えます。

毎日のおたのしみ学校生活の中で、あつという間に過ぎていく三年間ですが、自分の将来像をよく考え、大学のオープンキャンパスに出かけたり、その大学で学べることや卒業生の就職先などを調べたりして、よりよい進路の選択を行ってほしい。

二年主任 猪 茂男
今年全員で筑波大学を訪問した。当日のつくば市は晴天でも暑く、キャンパスを歩くのには大変で、校地の広さと留學生の数、自転車移動する学生の多さに驚いてしまった。

到着して、すぐに「学内散策及び昼食」となり、スタバに行く者や学食で食事を摂る者、買物をする者など、大学の雰囲気を楽しんだようである。その後、「全体会」で本校卒業生の渡邊智也さん(社会・国際学群国際総合学類一年)と渡部大樹さん(人文・文化学群日

本語・日本文学類一年)から受験体験や二年生の今にやるべきことなどのアドバイスがあった。二人とも講義の台本を縫って、後輩のために貴重な体験談を話してくれた。その後、筑波大学紹介のDVDを視聴した。次に四講座に分かれて「模擬講義」を受講した。総合大学の名にふさわしく、さまざまな内容の講義が展開され、高度な学問の一端に触れることができた。

最後にクラスごとに分かれて「施設見学」をさせてもらった。教育実習生の菊池わかほさん(人文・文化学群比較文化学類四年)と田口朱穂さん(芸術専門学群四年)の案内で、広大な敷地の中に様々な学問を学ぶことのできる施設を直に見、総合大学の魅力を感じることができた。

今回の経験を基に今後各大学で行われるオープンキャンパス等に積極的に参加し、より自分に合った進路の実現に向けて努力を続けてほしいと願っている。

本語・日本文学類一年)から受験体験や二年生の今にやるべきことなどのアドバイスがあった。二人とも講義の台本を縫って、後輩のために貴重な体験談を話してくれた。その後、筑波大学紹介のDVDを視聴した。次に四講座に分かれて「模擬講義」を受講した。総合大学の名にふさわしく、さまざまな内容の講義が展開され、高度な学問の一端に触れることができた。

最後にクラスごとに分かれて「施設見学」をさせてもらった。教育実習生の菊池わかほさん(人文・文化学群比較文化学類四年)と田口朱穂さん(芸術専門学群四年)の案内で、広大な敷地の中に様々な学問を学ぶことのできる施設を直に見、総合大学の魅力を感じることができた。

今回の経験を基に今後各大学で行われるオープンキャンパス等に積極的に参加し、より自分に合った進路の実現に向けて努力を続けてほしいと願っている。

模擬講義では、知的制御という難しい話ですが、先生はわかりやすく説明をされていたので理解できました。もう一つ知っていたことが、先生はわかりやすく説明をされていたので理解できました。もう一つ知っていたことが、先生はわかりやすく説明をされていたので理解できました。

模擬講義では、専門的なことを学び、体験し、筑波大学のレベルや大学生活のあり方について学び、自分の価値観をくつがえさせられました。自分にとって、いろいろな研究があるんだなと思いました。

今回の訪問を通して、今までより大学について考え直すきっかけになったという気持ちになりました。自分にとって、いろいろな研究があるんだなと思いました。

筑波大学内の見学や模擬講義、そして全体会を通してたくさんのお話を吸収することができました。

自由散策のとき、学食、図書館の二つを見てまわりました。安くておいしい学食に、貴重資料などが見られる図書館と、それだけで大学のまよやと

思いました。今日の貴重な体験を通して、今の自分のあり方、将来の自分の未来像を考えさせられました。筑波大学の異国や異文化を大切にするスタイルや、異文化社会をどう取り入れるスタイルに感動しました。日本語以外私は全然理解できませんが、大学生になったら、私ももっと日本語以外のものを知りたいと思えました。そのために、今から自分の基礎を磨いていきたいと思います。

筑波大学訪問

二年主任 猪 茂男



生徒感想文

二年組 湊 柚里花
筑波大学に入った瞬間から、違文化の世界に入り込んだような、不思議な気持ちになりました。

二年組 淵塚 千咲季
ないうちに、勉強は楽しい、自分には暗さをかけようと思いたす。勉強は楽しい。勉強は楽しい。ハッピー！

二年組 小澤 美緒
筑波大学内の見学や模擬講義、そして全体会を通してたくさんのお話を吸収することができました。

二年組 小澤 美緒
筑波大学内の見学や模擬講義、そして全体会を通してたくさんのお話を吸収することができました。

施設見学一覧		模擬講義・講師一覧	
1	計算科学研究センター (COMA)	1	「日本語の美しさを考える」 湯澤 賢幸 (ゆざわ ただゆき) 先生
2	プラズマ研究センター	2	「保護犬達もさまざま考える」：認知活動観察 松田 紀之(まつた のりゆき) 先生
3	研究基盤総合センター (応用加速器部門)	3	「個性尊重のフレックス総合評価」 橋本 昭洋 (はしもと あきひろ) 先生
4	アイソトープ環境動態研究センター-基盤研究部門	4	「生活を快適に支える知的制御」 安信 誠二 (やすのぶ せいじ) 先生
5	体育センター		
6	グローバルコミュニケーション教育センター		

学年別 教科学習法

この夏をチャンスにかえて

受験では夏に関する目標が多い。例えば、「夏こそ勝負の時」とか「夏は受験の分水嶺」とか。なぜかといえば、それはもちろん受験にとりかかると、特に夏休みが非常に重要な時期である。これは受験を目前に控えた三年生だけに限らず、一・二年生にも言えることだ。そもそも学習は学んだ成果が数日後に出るほど目に見えない。現在学んでいることは、皆さんの頭の中で熟成され、数ヶ月後に無意識のうちに現れてくるものである。だからこそ、夏休みの学習の成果は、今後の学力を大きく左右するということも重要なポイントだ。是非、夏休みの学習に役立てて欲しい。

一・二年生

国語 渡辺麻笑先生より

夏休みに行いたい国語の学習のポイントはいくつあるか。...

①古典の文学事項の復習

一年生は用言と助動詞の他に漢文訓読、二年生は助動詞・敬語に加えて漢文句法等、授業で習得した内容を再度復習して下さい。『新・要説国語文法』や『明説漢文』による問題を何度もやってみましょう。ここでの基礎固めが点数UPに大きく繋がります。

②語彙力のUP

国語において、大事なのが「語彙力」です。言葉の意味を知らないだけで、その文章の内容が全く理解できなくなることもあります。課題のテキストで、分からない語があった時は、積極的に辞書を引いてノートに書いておきましょう。また、古文単語のテキストや現代文単語集を読むのもオススメです。

③国語に関する知識を増やす

古典を読む際には、時代背景や生活習慣など「古典常識」を知っている必要があります。マンガや現代語訳された小説など手軽に読める本が多く出ていて読んでも面白いです。★おすすめマンガ：『あきあきめいし』『源氏物語』『天のうた』『万葉集』『三国志』『史記』『枕草子』『余韻屋』『源氏がたり』『草子』『余韻屋』『源氏がたり』(源氏物語 など)

さらに、新聞や新書を読み、現代社会の問題点や話題を知っておくことも、現代文の読みの深まりや小論文対策に繋がります。また、大学入學共通テストには、実用的な文章を扱う問題が出題されます。普段から新聞を読み慣れておきましょう。以上のごとを踏まえ、夏休みの課題テキストに丁寧に取り組みましょう。ただの答えを写すのは、勉強ではなくただの作業。無駄な時間を過ごしたことになります。皆さんの頑張りに期待しています！

数学 梅澤和樹先生より

数学が苦手な人はなぜ苦手なのか、得意な人はなぜ得意なのか、好き嫌い以外の理由を一分問答してみてください。

こんな質問をしたのは、いずれにしてもその要因が行動にあると考えたから。嫌いだからではない、嫌いなというのでは前に進みません。二年生までの絶対的目標は、基礎基本の定着。その鍵が夏休業の使い方。以下①数学が苦手な人②苦手でない人③得意な人に分けて、行動案を提示します。

①数学が苦手な人はわかる問題を一つも増やさない

闇雲に課題に取り組んでも模範解答の模写になりかねないで、まずは教科書等で授業の振り返りを十分にしましょう。その後、教科書を見ずに夏休課題で力試し。できなくて構いません。模範解答を読んで、大事だと思ふことをメモしておくのです。一日のペースというように目安を作って毎日行います。数日後にルーティン等を使って同じものに再度取り組む。そうやってわかる問題リストを増やしていきます。

②数学が苦手でない人はわからない問題を一つも減らさない

夏休課題をこなす取り組みです。間違えても構いません。大事なものは間違えても構いません。原因を記し、それを毎日繰り返すことで、わからない問題を減らしていきます。

③数学が得意な人は一つのことを多角的に分析する

得意な問題や得意な分野について、多角的に分析する。その分野の知識を整理し、他の分野にも応用できるように努めます。さらに別解を考える、問題の条件を変えてもよいか考える、問題を自分で解く、段々と単元の枠を超えた捉え方が身についていきます。

結びに、休み明けの学力テストは出たところ勝負ではありません。ここまではできるという確信を形にできるよう、よくよく準備してください。

英語 阿部祐一郎先生より

夏休業中にもやるべき内容：四月からの既習事項の復習(中学校の既習事項も含む)。

諸君等の授業の様子や課題の取組状況からは、既習事項の定着率が高いとは言えません。

①文法項目の定着：文の成り立ちや重要文法の基本的用法を中心に、文法書を熟読し問題演習を、其の後発展的内容に挑戦したい。②語彙力の増強：教科書・単語帳等の更なる活用を、単語の綴りと発音の関連性に留意し、発音・アクセントを確認し学習する。③単語と綴りの暗記だけでなく、④学習で大切なのは反復学習。問題演習の手順として以下のサイクルを繰り返す。

⑤不明箇所は積極的に質問すること

不明箇所は積極的に質問すること(受け身の姿勢からは停滞しか生まれません)。

⑥自力(参考書)・自力(参考書)・自力(参考書)

自力(参考書)・自力(参考書)・自力(参考書)の繰り返しで、自己採点・類似問題・再復習

理科 根本通加先生より

時間に余裕のある夏休みを活用して、理科は、教科書内容の復習をしましょう。まず「学習したことを自分でまとめ直す(自分で書く)」。そして基礎的な内容を確認し理解できたら、教科書の問題例題を授業で使った問題集を解いて確認すること。なにかある程度は自分で、自分の「手」を動かすことが重要です。単純な内容ですが、これをできる人は確実に力が付いてきます。分からない部分をそのままにしないで、担当の先生に質問しましょう。また、二年生は十一月の模試から五教科受験になります。「理科」の準備はできていますか？一年生で学習した内容は身に付いていないか、是非この夏休みを利用して復習し、授業で使った問題集を何度も解きなおしましょう。特に理系では物理基礎・生物基礎の内容も問われます。基礎の理解の上に、本科目の内容があります。

①基礎内容の定着」と「苦手分野をつくらなく」を意識して進めてください。

②「苦手分野をつくらなく」を意識して進めてください。

地理 歴史 喜多見晃子先生より

二年生はまず、国・数・英が基本です。これをしっかりやりこんでください。でも、夏休みは長い。そして、学校があるとき大きく生活リズムが異なるので、自分でペースを作りその中で時間があれば、地理や日本史、世界史、現代社会の勉強もしていただきたい。

皆さんは新聞を読んでいますか？ ネットで見ている人もいるかもしれませんが、時間があがる夏休みには是非じっくり読んでみてください。そして、社会起きているニュースがどこで起きているのか、どのようなものであるのか、背景は何かなど考えながら読んでみてください。できれば、関連する語句を現代社会の教科書で調べる、地図で見ると、歴史的背景を調べることをしてみてください。様々なことを自分で考える、自分の知識や情報の引き出しを増やす。そのような夏休みをしてください。また、国語が苦手な人こそ、古典の分野です。現代文を国語が苦手なひとが伸ばすのは古典よりもはるかに難しいです。特本を読んでもなかなかのことは、しかし古典は国語が苦手な人こそ、夏休みの問題演習にぜひ取り組みたいと思います。最後は課題を手に利用して下さい。国語は得意な人も基礎が身に付いていない人は問題演習を中心に学習してください。

三年生

国語 根本裕文先生より

受験生の夏。国語の勉強はこの夏にすべきこと、当たり前ですが、ひとによって違います。国語が得意か不得意か、国語の基礎的知識が身に付いているかによって国語の勉強に取り組む内容が変わってきます。

①国語が得意な人も基礎が身に付いていない人は問題演習を中心に学習してください。

国語が得意な人も基礎が身に付いていない人は問題演習を中心に学習してください。

②国語が不得意な人は基礎知識の補填を優先してください。

国語が不得意な人は基礎知識の補填を優先してください。

赤本部屋を活用しよう

受験を制した生徒の多くは赤本部屋の住人です。赤本部屋には、合格に役立つ様々な情報が詰まっています。赤本部屋の利便性、雰囲気、設備など、是非一度覗いてみてください。

赤本部屋の使い方

赤本部屋の使い方について、詳しく説明します。

数学 大川原聡先生より

まず、夏にすべきことは基本的に公式や定理の再確認です。今、授業では無理でも復習していきましょう。

①公式や定理の再確認

公式や定理の再確認を優先してください。

②苦手分野の克服

苦手分野の克服を優先してください。

③得意分野のさらなる習得

得意分野のさらなる習得を優先してください。

④整理整頓

整理整頓を優先してください。

赤本部屋の使い方

赤本部屋の使い方について、詳しく説明します。

英語 伊藤千晶先生より

やるべきではないこと、心当たり単語だけ勉強する(疲れるだけ)。

①やるべきではないこと

やるべきではないことを避けてください。

②心当たり単語だけ勉強する

心当たり単語だけ勉強するのを避けてください。

③英文を眺めるだけ

英文を眺めるだけをするのを避けてください。

④英語の授業を休む

英語の授業を休むのを避けてください。

赤本部屋の使い方

赤本部屋の使い方について、詳しく説明します。

理科 近藤由希先生より

苦手だからとそわそわ、いつまでも逃げてしまわないように！

①苦手だからとそわそわ

苦手だからとそわそわを避けてください。

②いつまでも逃げてしまわないように

いつまでも逃げてしまわないようにしてください。

③復習を怠らないように

復習を怠らないようにしてください。

④苦手分野の克服

苦手分野の克服を優先してください。

赤本部屋の使い方

赤本部屋の使い方について、詳しく説明します。

地理歴史 高橋由美先生より

とうとう三年の夏が来てしまいました。理想を言えば、三年の夏は、理科や社会の総復習をすべきなのですが、本校の三年生は、例年国英の復習に追われている状態です。しかたがないのかもしれませんが、できる限り時間をとって、復習していただきたい。復習する上で、忘れていたことがたくさん出てきて、気が滅入るかもしれませんが、ここはがんばりましょう。

①できる限り時間をとって

できる限り時間をとって復習してください。

②忘れていたことがたくさん出てきて

忘れていたことがたくさん出てきてを乗り越えてください。

③気が滅入るかもしれませんが

気が滅入るかもしれませんが頑張ってください。

④ここはがんばりましょう

ここはがんばりましょう。

赤本部屋の使い方

赤本部屋の使い方について、詳しく説明します。

Table with columns for 行事 (Events), 1学年 (1st Year), 2学年 (2nd Year), and 3学年 (3rd Year). It lists various school activities and exam dates throughout the summer break.

*赤本部屋は、夏休み中も基本的に月～金は使用できます。(8:30～17:00)